

「プロロジスパーク市川Ⅱ」が CASBEE A ランク 認証取得

- 2009年10月竣工、100%稼動中 -



物流施設専門のプロバイダー、プロロジス(日本本社: 東京都港区東新橋)はこのたび「プロロジスパーク市川Ⅱ」(千葉県市川市)について、(財)建築環境・省エネルギー機構の制定する“CASBEE-新築”のAランク(大変良い)認証を取得したと発表しました。

すでにプロロジスは「プロロジスパーク座間Ⅰ」(神奈川県座間市)において“CASBEE-新築”のSランクを、「プロロジスパーク セントレア」(愛知県常滑市)および「プロロジスパーク市川Ⅰ」において“CASBEE-新築”のAランクを取得しており、「プロロジスパーク市川Ⅱ」は同社にとって4棟目のCASBEE認証施設となります。さらに「プロロジスパーク大阪Ⅱ」(大阪市此花区)は“CASBEE 大阪”のAランクを取得しています。

「プロロジスパーク市川Ⅱ」はプロロジスのベーシックデザインである断熱性の高い外壁材や高効率な設備機器の採用はもとより、免震装置の導入や施設の地域環境への配慮、そして使い勝手のよい施設設計などが評価され、CASBEE Aランクに認証されたものです。

「プロロジスパーク市川Ⅱ」は千葉県市川市高浜町、首都高速湾岸線の千鳥町インターチェンジより約1.5キロメートルの場所に2009年10月に竣工、100%稼動中の大型物流施設です。プロロジスが全世界で取り組むサステイナブル(持続可能)な物流施設開発の一環として、環境に配慮した人とモノにやさしい物流施設としての様々な取り組みを行っています。

- プレキャスト・コンクリート(PC)構造および免震構造を採用することで大地震発生の際も施設内で働く従業員の安全を確保し、荷崩れを防ぎ保管物を保護すると同時に、柱梁サイズの縮小化およびブレスを設置しない架構が可能になり、倉庫スペースの有効性と自由度の確保が可能
- 北面の車路外壁に縦型ルーバーを設置する事で、京葉線および湾岸高速道路からの良好な眺望に配慮
- 施設最上階には展望ラウンジも兼ねたカフェテリアや売店などを設置し、従業員の利便性を向上
- 施設で働く人々の憩いの場として、エントランス脇の海に面した位置に緑豊かなアメニティ・パークを設置

- 施設への入口となる東側の公道における歩道の整備や、沿道に配慮した緑化計画を行い、安全で快適な歩行空間を確保

プロロジスでは、今後も CASBEE 基準を満たすことのできる高品質かつ環境に配慮した物流施設を開発する計画であり、今後もサステイナブルな物流施設のグローバルリーダーとして、環境に配慮した施設開発を全世界で推進していきます。

「プロロジスパーク市川Ⅱ」概要

名 称	プロロジスパーク市川Ⅱ
所 在 地	千葉県市川市高浜町 1 番
敷地面積	約 38,796 m ² (11,735 坪)
延床面積	約 90,546 m ² (27,390 坪)
構 造	プレキャストコンクリート造、地上 5 階建、免震構造
竣 工	2009 年 10 月

本プレスリリースに関するお問い合わせ先
プロロジス 広報室
TEL: 03-6215-9099
E-mail: inquiry@prologis.co.jp